

II 拠点校の取組 研究開発実施報告（概要）

〔1〕拠点校について

拠点校は、単位制普通科で併設型の中高一貫校である。高等学校は1学年7クラスで、そのうち3クラス分が併設中学校から、4クラス分が一般の中学校から進学をしてくる。併設中学校では、先取り学習をしていないため、高等学校では内進生と外進生のミックスホームルームとなっている。また、高等学校の1人1台端末については、クロームブックを令和2年度入学生から導入し、授業等で活用している。

「未来の岡山と世界の Well-being（すべての人が身体的・精神的・社会的に幸福）の実現に貢献するグローバル・リーダーの育成」をめざし、拠点校が目指すグローバル・リーダーの6つの資質・能力を次のように定めた。

○幅広く深い教養

グローバルな課題を理解できる国際的な素養がある。

○課題発見・解決能力

グローバルな視点で課題を発見し、論理的に解決策を考え、発信することができる。

○新たな価値を創造する力

既存の価値を融合し、自由な発想で新しい価値軸を創ることができる。

○主体的に行動する力

目標に向かって自主的に考え、自律的に判断し、決断したことは積極的かつ誠実に実行し続けることができる。

○他者と協働する力

自己を理解し自立した人間として、他者と共に心を通じ合わせてよりよい社会の実現を目指そうとすることができる。

○自他を尊重する心

社会における自己を認識し、自他の存在意義を認めることができる。

また、マインドセットを『和して流れず』の精神を継承し、幅広い教養を身に付けた上で、異なる文化や考えの人とも協働しながら、自己のアイデンティティを持ち、主体的かつ積極的に世界の課題に挑戦し、岡山と日本の未来を切り拓くグローバル・リーダー」とし、探究型行動を「様々な社会課題を自分たち自身の問題として捉え、『すべての人が身体的、精神的、社会的に幸福"Well-being"な社会の実現』を目指し、自ら考え、主体的に行動し、責任をもって社会変革を実現していく力を備えたグローバル・リーダー」とした。

6つの資質・能力を育成するために、取組の4本柱として「未来航路」「SOZAN STEAM」「SOZAN 国際塾」「GLOBAL STUDIES」があり、これらに「日頃の授業」を加えることで、学校教育全体を通して6つの資質・能力の育成を図っていく。

※「未来航路」総合的な探究の時間の校内名称。

「SOZAN STEAM」学校設定科目であり1年生1単位で実施。

「SOZAN 国際塾」課題研究等を極めたい生徒の集まりで放課後等に活動。

「GLOBAL STUDIES」授業改善等に向けた取組。